

広報みはら

あなたの暮らしのそばに

今年は丑^{うし}(牛)年！

(久井小の年賀状作りの様子、詳しくは20ページ)

広報みはらをスマートフォンで



無料アプリ「マチイロ」
であなたのスマートフォン
に広報みはらが届きます。



ダウンロード用の2次元コード▲

- 特集 市長×議長 新春特別対談…………… 2
- 新型コロナウイルス感染症に
関するお知らせ…………… 4
- 計画(案)への意見を募集
(パブリックコメント制度)…………… 7
- 新成人のつどい(成人式)を延期します… 14

新型コロナウイルス感染症の影響で、掲載しているイベントなどが中止・延期になる場合があります。事前に主催者に確認してください。市HPでも中止・延期などの情報を掲載しています。

1

令和3(2021)年
第190号

別対談



三原市長
岡田吉弘
OKADA Yoshihiro

チャレンジしたいこと

市民の皆さんと一緒にサイクリングをするイベントをやりたいです。運動しながらきれいな景色を見て、いろいろなことを語り合えるようなイベントができたら良いと思います。



◆ 昨年完成したJR三原駅前のキオラスクエアで語り合う岡田市長(右)と仁ノ岡議長(右は市立中央図書館)

令和2年7月に完成したJR三原駅前のキオラスクエアで、岡田吉弘市長と仁ノ岡範之議長が、今年の展望などを語り合いました。

——昨年を振り返ってみて、どのような一年でしたか。

岡田市長

かねてから「三原をもっと元気にしたい」と思っていましたので、昨年末に就任し、三原のために仕事ができていることをとてもうれしく思います。

令和2年は新型コロナウイルス感染症が、市民生活や経済活動などあらゆる場面に影響を与えた大変な年でした。こうした中でも、市民の皆さんが力を合わせて頑張ってくれたおかげで、困難な状況にも一つ一つ対応することができた年でした。

仁ノ岡議長

令和2年は大きなテーマが二つありました。一つ目は平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興です。農地・農業用施設の工事が遅れているため、早急な対応が必要だと考えています。二つ目はコロナへの対応です。昨年

4月から市独自の経済対策などについて市と歩調を合わせて対応してきました。今後も市と連携しながら、状況に応じた対応をしていきたいと思っています。

岡田市長

コロナに関しては刻一刻と状況が変化したため、議会との連携による迅速な対応がいかに大切かということがよく分かりました。

今年の一つのポイントとして、議会との連携を具体的に進めていく必要があると考えています。

仁ノ岡議長

議会では2年前から市への政策提言

に取り組んできており、昨年「情報発信」や「地域公共交通」「観光戦略」に関する3つの政策を提言することができました。これは、より充実した政策にするため市民との意見交換会や委員会での調査研究などを重ね、各議員が時間をかけてまとめたものです。今後もこの取り組みを継続していきたいです。

岡田市長

地域の状況をよく知られている議員の皆さんが、さまざまな調査を行なってまとめられた提言を、ぜひ参考にさせていただき、これらを元に議会と更なる対話をしていきたいと考えています。

新春 特



三原市議会議員

仁ノ岡 範之

NINOOKA Noriyuki



プライベートで今年チ

私は10年ほど前から、子どもたちが自然と触れ合える場づくりに取り組んできました。豊かな自然に触れることで、子どもの心も豊かになると思っています。今年も引き続きこの取り組みを行なっていきたいです。

——今年の展望を教えてください。

岡田市長

子育て・教育環境の充実はとても重要であり、先進的な取り組みを次々と行なっていく必要があります。その鍵となるのが「GIGAスクール構想」です。

小・中学校の児童生徒に1人1台のキーボード付き端末の準備が整い、普通教室への大型テレビの整備なども間もなく完了します。これからは魅力的な授業を行なっていくことが大切になります。先生はもちろん、民間企業の皆さんとも連携して「三原の教育はすごく良くなった」と言われるように取り組みたいと考えています。また新しい教育のかたちを保

護者や地域の皆さんにも見ていただける機会をつくりたいと思っています。

仁ノ岡議長

議会では施行から8年を迎えた「市議会基本条例」の見直しを行います。条例は市民と議会の関係などの基本理念を定めたもので、いわば議会と市民との約束事です。時代とともに議会・議員に求められている役割は変わってきていますので、条例がそれに見合ったものになるよう検証を行い、2月定例会での改正に向けて議論を進めています。また、中心市街地の活性化が必要だと思っています。東館の跡地は、キオラスクエアとして立派に生まれ変わ

しました。次は、三原内港の再生を市と一緒に進めていき、市外の人からも住みたいと思われるまちをめざしていきたいです。

岡田市長

人口減少対策は大きな課題です。まちの活力のため、「三原に行きたい」「三原に住みたい」と思う人を増やしていきたいです。そのためには三原の魅力を市内外にしっかりとPRしていく必要があります。三原市への移住を検討している人が、スムーズに定住できる仕組みを作りたいと思っています。

仁ノ岡議長

首都圏では、子育てのために移住を

考える人たちがいるといわれています。そういった子育て世代に選ばれるように、出産や小児医療に関わる体制、悩みを相談できる場などを充実させたいと考えています。三原への移住者も増えるのではないのでしょうか。

岡田市長

そうですね。東京などではコロナの影響もあり、地方都市の魅力が再認識されています。子どもたちをはじめ、誰一人取り残さない、まちづくりにチャレンジすることは、三原の魅力を高めることとなります。今年も議会や企業、地域の皆さんと連携しながら取り組んでいきたいです。

三原の未来の笑顔のために 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

冬場のコロナ対策に協力を! ~日常と会食時の対策を紹介~

マスクの着用・3密の回避・手洗い・消毒など、基本的な対策を徹底しましょう。会食でも会話をするときにはマスクを着けましょう。

また、寒い時期でも換気は大切です。**18度以上を目**

安に室温を保ちながら、常時窓を少し開けましょう(換気扇などがある場合は常時換気)。加湿器の使用や洗濯物の室内干し、小まめな拭き掃除などで適度に保湿も行いましょう。

発熱など風邪の症状がある場合は、**かかりつけ医または県の積極ガードダイヤル【24時間対応】(☎082・513・2567)・県障害者支援課(☎082・223・3611)に連絡してください**

申し込みをした人へ購入引換券が届きます! 「三原市プレミアム付商品券」の2次販売を開始

三原市プレミアム付商品券「三原スーパーおまもりチケット」の2次販売分の購入申し込みをした人へ1月中旬に「購入引換券(圧着はがき)」を送付します。引換券が届いたら、指定された場所で購入してください。

販売期間 1月15日(金)～29日(金)

商品券の利用期限 2月28日(日)まで

問販売業務受託事業者 (株)JTB福山支店(☎0120・151・055)



市外でのインフルエンザ予防接種費用の払い戻し 小児・高齢者が対象

市外(県内)で令和2年10月1日～令和3年1月31日にインフルエンザ予防接種を受けた小児・高齢者を対象に、支払った費用を市から払い戻します。

用領収書の写し、予防接種を受けたことを証明する書類、申請書と請求書、振込先が分かる物

申2月26日(金)までに保健福祉課(市役所本庁2階☎0848・67・6234)または本郷・久井・大和保健福祉センターへ

●小児インフルエンザ予防接種

対接種日に市内に住民登録している生後6カ月～中学3年生の人

●高齢者インフルエンザ予防接種

対接種日に市内に住民登録し、①または②に該当する人

①接種日に65歳以上の人

②接種日に60～64歳で、心臓・腎臓・呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に重い障害がある人(身体障害者手帳1級相当)

期間間近の支援制度

※ほかにも各種支援制度があります。市HPなどで確認してください。



◀「個人向け」支援制度の市HP 2次元コード



◀「事業者向け」支援制度の市HP 2次元コード

対象	制度名	内容	問い合わせ先
個人・事業者	納税の猶予の特例(徴収猶予の特例)	国 県 市 収入が前年同期と比べておおむね20%以上減少している人・事業者対象となる税 2月1日(月)までに納期限が来る税 申請期限 各納期限まで ※詳しくは問い合わせてください。	(国) 国税局予相談センター ☎0120・683・754 (県) 東部県税事務所尾道分室 ☎0848・25・2011 (市) 税制収納課 ☎0848・67・6035
事業者	固定資産税・都市計画税の免除または減額	市 事業収入が前年同期に対して一定以上減少している中小事業者などが所有する償却資産と事業用家屋 軽減額 2分の1(事業収入の減少率が30%以上50%未満) 全額(事業収入の減少率が50%以上) ※詳しくは市HP・中小企業庁HPで確認してください。 申告期限 2月1日(月)まで	資産税課 ☎0848・67・6032

※電話などでの問い合わせが難しい場合は、市代表☎0848・64・7101へ。



「デジタルファースト宣言」をしました サービス向上・行政効率化・関係人口創出

岡田吉弘市長は11月17日の定例記者会見で、誰一人取り残さない政策に向けて「市民サービスの向上」「行政運営の効率化」「関係人口の創出」にデジタルファーストで取り組むことを宣言しました。

図情報推進課 ☎0848・67・6195

デジタル技術の活用で快適に暮らせるまちに

三原市がめざすデジタルファーストとは

パソコンやスマートフォンなどが使える人のみを対象にしたものではなく、「何よりもデジタルが最優先」という考え方でもありません。最新の技術を使って全ての市民が快適に暮らせることをめざすものです。

デジタル技術を活用し、新たな市民サービスを提供したり、これまで手が届かなかった行政課題に取り組んだりすることにより、市民の皆さんがいろいろな場所で便利さを感じ「三原に住んでよかった」と実感できるようなまちづくりに取り組みます。

※宣言の内容については、市HPで見ることができます。



▲HPの2次元コード



デジタルファーストの3つの柱

●市民サービスの向上

教育、子育て、防災、福祉、経済活動などさまざまな場面で市民が便利さを実感できるまちをめざします。

◇電子申請手続きの充実

▶窓口に行かなくても、スマートフォンなどで申請できる手続きを充実させます(画像は市電子申請システム)



◇デジタル技術を活用した情報発信

すぐに始まる

▶LINEを使用した行政情報の発信を2月中旬に開始します



◇ICT教育の推進 など

●行政運営の効率化

効率的な行政運営と職員がより市民に寄り添ったサービスの提供ができることをめざします。

◇AI(人工知能)などの活用による業務の効率化

すぐに始まる

▶市民からの問い合わせにAIが24時間自動で応答するサービスを2月中旬から市ホームページで開始します



◇ウェブ会議やテレワークによる柔軟な働き方の推進



▲ウェブ会議により移動時間・費用を削減します

◇電子決裁化などによるペーパーレスの推進 など

●関係人口の創出

市外に向けた情報発信とマーケティングをより戦略的に展開し、関係人口の拡大をめざします。

◇市内外へのプロモーション(宣伝・広報)のデジタル化

◇デジタルコンテンツを生かしたふるさと納税の促進



▲ふるさと納税のウェブサイト
で市内の特産品をPRしています

◇観光情報のデジタル化の推進

◇リモートワークや副業、ワーケーションなどによる関係人口の拡大 など

広島県鍼灸師会と 災害時の協力協定を締結

市と一般社団法人広島県鍼灸師会は12月3日、災害時の協力協定を結びました。大規模災害時に鍼灸師が避難所や防災拠点を訪問し、避難者などに無料で施術を行うほか、健康相談などに応じる予定です。平成30年7月豪雨の際に、同会が市内で支援活動を行なったことがきっかけとなり、協定の締結に至りました。

岡危機管理課(☎0848・67・6066)

協定書を交わした広島県鍼灸師会の岡田静治郎会長(写真左)と岡田市長▶



生協ひろしまと幅広い分野で協力 包括連携協定を締結

市と生活協同組合ひろしまは11月22日、子育て支援や高齢者福祉、情報発信など幅広い分野で協力・連携する協定を締結しました。具体的な取り組みとして児童館でのイベントの開催や、組合員への市のチラシなどの配布、配達時の見守りなどが行われる予定です。両者は地域活性化や市民サービス向上に向けて、協力・連携して取り組んでいきます。

岡経営企画課(☎0848・67・6270)

協定書を掲げる生協ひろしまの横山弘成専務理事(写真中左)と岡田市長▶



三原特別支援学校の生徒が 「みはらしっテーブル」を市に寄贈

三原特別支援学校高等部2・3年生の木工グループの生徒と地元の家具屋・サクラサク代表の植原健司さんが12月9日に市役所を訪れ、三原市の地形をモチーフにしたオリジナルの製品「みはらしっテーブル」を寄贈しました。テーブルはコロナ禍でも「おうち時間を楽しんでもらおう」と生徒が企画。植原さんと一緒に製作しました。寄贈されたテーブルは、市関係施設で活用されます。

岡社会福祉課(☎0848・67・6060)



フクシカケルミハラを開催

12月3日～9日の障害者週間に合わせ、啓発イベント「フクシカケルミハラ」が行われました。「『楽しみながら』障害者福祉の事を知ってもらおう」をテーマに、市内の作業所・福祉施設などが一体となってアート展やショップ、カフェを開きました。このうち、芸術文化センターポポロの「ハンドサイン(手話)カフェ」では、来場者が三原ろうあ協会や手話サークルの会員から「コーヒー」や「ケーキ」などの手話を教わり、実際に注文するなどして交流を楽しみました。



糸崎小の児童が オリジナルの米粉パンを考案

糸崎小学校の5・6年生が11月27日、株式会社八天堂と共同で商品化するオリジナル米粉パンのレシピを考案し、発表しました。キャリア教育の一環で、三原市をアピールすることが目的。児童たちは6班に分かれタブレットなどを使い、パンのコンセプトや工夫した点などを、分かりやすく説明しました。最優秀賞にはパンの中にたこ焼きが入った「ベニピリたこやきパン」が選ばれ、商品化が決定しました。1月下旬から市内の店舗などで販売される予定です。

岡学校教育課(☎0848・67・6155)

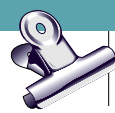


三原高校生が 市のPR映像作りに取り組む

三原高校の2年生12人が市をPRする映像の企画を考え、12月16日に発表しました。市のシティプロモーション推進事業の一環で、生徒たちは3班に分かれて映像のテーマや内容、ターゲットなどについて説明。「やっさだるマンが高校生に扮して、三原の事を紹介する」などのアイデアを発表しました。生徒たちは今後、撮影・編集などを行い、3月中に映像を完成させる予定です。

岡広報戦略課(☎0848・67・6007)





募集しています

計画(案)への意見を募集します(パブリックコメント制度)

次の計画案について市民の皆さんの意見を募集します。寄せられた意見や要望、改善案などを考慮して最終的な計画を策定します。

募集する計画案	国土強 ^{きょうじん} 韌化地域計画	第6期障害者プラン	第8期高齢者福祉計画・介護保険事業計画	地域福祉計画（追記）
計画の概要	大規模自然災害から市民の生命を保護し、生活への影響を最小化するために必要な施策を総合的・計画的に実施するために定める計画	障害のある人が住み慣れた地域で生き生きと生活が送れるように、施策や障害福祉サービスの円滑な実施および確保について定める計画	高齢者が住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らせる環境づくりと、介護保険制度の円滑な運営のために定める計画	誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう「地域ぐるみの福祉」を推進するために定めた計画 ※今回は、平成26年に策定した計画に「成年後見制度の利用促進」「再犯防止」の項目を追記するものです。
公表と意見の提出期間	5日(火)～27日(水)			
計画と意見書（様式）の設置場所	危機管理課 （市役所本庁3階）	社会福祉課 （市役所本庁1階）	高齢者福祉課 （市役所本庁1階）	
	情報公開コーナー（市役所本庁4階）、各支所、本郷・久井・大和保健福祉センター、中央・本郷・久井・大和図書館、市HP			
提出できる人	市内在住・在勤・在学の人、市内に事業所がある個人・法人			
提出方法	持参、郵送、ファクス、Eメール			
提出先 【郵送先（各課共通）】 〒723-8601 港町三丁目5番1号	危機管理課（☎0848・67・6066FAX0848・67・6164✉shiminseika@city.mihara.hiroshima.jp）または各支所	社会福祉課（☎0848・67・6060FAX0848・64・2130✉fukushi@city.mihara.hiroshima.jp）または各支所	高齢者福祉課（☎0848・67・6055FAX0848・64・2130✉kaigo@city.mihara.hiroshima.jp）または各支所	

※意見に対する個別の回答は行いません。市HPなどで、提出された意見と市の考え方をまとめて公表します。

古民家が交流の場に生まれ変わる ～ふるさと納税でプロジェクトを応援しませんか～

本町3丁目にある古民家を、民泊や土蔵^{どくら}ギャラリー、カフェの機能がある施設にリノベーション(改修)するプロジェクトが進められています。市ではこのプロジェクトを応援するため、ふるさと納税制度を利用したクラウドファンディング(資金調達)で、皆さんからの寄付を募っています。寄付した場合は税金の控除を受けることができます。皆さんのサポートで古民家を再生し、地域ににぎわいを生み出しませんか。

プロジェクト名 『古民家しみず』再生プロジェクト

目標額 300万円

寄付方法 ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」から

※市内在住の人は、お礼の品を受けとることはできません。

期 間 31日(日)まで

※市は中心部の空き家を活用してにぎわいづくりに取り組む人・団体を応援しています。

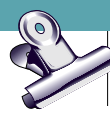


▲ふるさとチョイスの2次元コード



▲改修前の古民家しみず(本町3丁目)

企画課 ☎0848・67・6270



会計年度任用職員を募集します

受付期間 1月4日(月)～1月15日(金) 選考方法 書類審査・面接など
応募資格を満たす人(年齢・学歴は不問) ※詳しくは各課・市HPで確認してください。
任用期間 4月1日～令和4年3月31日のうち各課で定める期間

職 種	報 酬	勤務日・時間	主 な 業 務 内 容 ★は自動車の運転を伴う。	応 募 資 格 ※令和3年3月末の取得見込みも含む。	定 員	申し込み・ 問い合わせ先
事務嘱託員	日額7,263円	週5日、1日6時間	窓口業務・データ処理・書類整理	パソコン操作(ワード・エクセルなど)ができる人	若干名	職員課☎0848・67・6025
事務補助員	時間額1,000円	週20時間未満	窓口業務・データ処理・書類整理★	パソコン操作(ワード・エクセルなど)ができる人	1人	児童保育課☎0848・67・6042
	日額7,005円	週5日、1日7時間	窓口業務・データ処理・書類整理	パソコン操作(ワード・エクセルなど)ができる人	若干名	職員課 ☎0848・67・6025
事務補助員 (障害者)	日額7,005円	週5日、1日7時間		身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳などを持っている人	若干名	
警備嘱託員	日額8,981円	土・日曜日、祝日、年末年始 8時30分～17時	庁舎警備に関する事務(来庁者 対応、電話・郵便物の受け付け)	支所での休日の日直業務ができる人	2人	本郷支所地域振興課 ☎0848・86・1111
					2人	久井支所地域振興課 ☎0847・32・7111
					2人	大和支所地域振興課 ☎0847・33・0222
学芸員	日額8,620円	週5日、1日6時間	三原市歴史民俗資料館での資料調査★	学芸員の資格を持ち、専門分野が歴史・民俗・文化財の人	1人	文化課☎0848・64・9234
特別支援 介助員	日額7,263円	週5日、1日6時間	幼稚園での障害のある園児の日常生活の介助・安全確保	障害者の介助や支援などの経験がある人	いずれか 1人	学校教育課 ☎0848・67・6155
	日額8,474円	週5日、1日7時間	小・中学校での障害のある児童・生徒の日常生活の介助・安全確保			
青少年指導 相談員	日額10,055円	週4日、1日7時間	青少年問題に関する相談・指導	小学校または中学校教諭免許(栄養教諭を除く)を持っている人	1人	
学校ふれあい 相談員	日額6,053円	週4日、1日5時間	児童・生徒の相談、不登校児童・生徒への訪問指導	教諭免許を持っている人または青少年の指導・相談の経験がある人	2人	
幼稚園指導 支援員	時間額1,435円	週2日、1日5時間	幼稚園の巡回訪問、幼稚園教育に関する指導・助言	幼稚園教育・指導に関して専門的な知識・経験のある人	1人	
保健指導員	日額10,754円	週4日、1日7時間	保健福祉に関する相談・指導★	看護師、保健師または助産師の資格を持っている人	2人	保健福祉課 ☎0848・67・6359
家庭児童相談 員	日額7,263円	週5日、1日6時間	家庭や子育てに関する相談・指導★	児童福祉士、保健師、助産師、看護師、保育士の資格または教諭免許を持ち、子どもに関わる実務の経験がある人	1人	
補助栄養士	時間額1,083円	週20時間未満	高齢者の保健事業・介護予防一体的実施事業における栄養指導	管理栄養士または栄養士の資格を持っている人	1人	高齢者福祉課 ☎0848・67・6055
給食調理嘱 託員	日額8,112円	週5日、1日7時間	学校給食の調理業務(西部共同調理場)	調理師免許を持っている人または職務としての調理経験のある人	1人	学校給食課 ☎0848・68・0149
		週3日、1日7時間			2人	
	日額6,952円	週5日、1日6時間	学校給食の調理業務(鷺浦小学校)		1人	
	時間額1,158円	週20時間未満	学校給食の調理業務(鷺浦小学校)		1人	
生涯学習相談 員	日額8,620円	週5日、1日6時間	生涯学習の推進と相談	社会・学校教育の指導経験または生涯学習について豊かな識見がある人	1人	生涯学習課 ☎0848・67・6148
補助清掃作 業員	日額6,795円	週5日、1日7時間	一般廃棄物の収集運搬作業の補助	※収集車の運転ができる人を優先。	1人	環境施設課 ☎0848・63・1210
	時間額970円	週20時間未満			1人	
	日額6,795円	週5日、1日7時間	清掃工場でのごみの受け入れ業務の補助	—	1人	環境施設課 ☎0848・62・4197
	時間額970円	週20時間未満			1人	
女性相談員	日額7,263円	週5日、1日6時間	DV被害者の相談・指導・助言	業務に必要な識見がある人	1人	社会福祉課☎0848・67・6058
補助保育士	月額168,900円 時間額1,121円	週5日、1日7時間45分 ※土曜日勤務有り。	保育所での保育業務	保育士の資格を持っている人	若干名	児童保育課 ☎0848・67・6042
		週20時間未満			4人	
補助保育教 諭	月額168,900円 時間額1,121円	週5日、1日7時間45分 ※土曜日勤務有り。	認定こども園での保育業務	保育士の資格と幼稚園教諭免許を持っている人	若干名	
		週20時間未満			4人	
保育補助員	日額7,755円 時間額1,000円	週5日、1日7時間 ※土曜日勤務有り。	保育所または認定こども園での保育業務	—	若干名	
		週20時間未満			3人	
補助給食調 理員	日額6,795円 時間額970円	週5日、1日7時間 ※土曜日勤務有り。	給食の準備、調理室の片付け、献立の打ち合わせ	—	2人	
		週20時間未満			5人	
補助看護師	日額9,228円	週5日、1日7時間 ※土曜日勤務有り。	保育所での看護業務	看護師または准看護師の資格を持っている人	1人	
登記嘱託員	日額7,263円	週5日、1日6時間	公有財産の不動産登記	不動産登記の知識・経験・技能のある人	1人	管財課☎0848・67・6012

生誕100年 うちだてるお 内田皓夫展

かたぞめ
～型染の世界～

入場無料

三原市ゆかりの型染作家・内田皓夫の作品を市内2会場で展示します。

●市民ギャラリー会場(ペアシティ三原西館2階)

1月15日(金)～2月7日(日)9時～17時

内 作品のほか、型染に使われた貴重な型紙などを展示

ギャラリートーク

学芸員による解説を行います。

時 16日(土)11時～



型染三原やつさ祭り記念はがき原画

●芸術文化センター ポポロ会場

1月20日(水)～1月29日(金)9時～17時

内 内田皓夫の作品に加え、現代染織作家の作品を展示

ギャラリートーク

染織作家の村上陽子さんと木村恵子さん、学芸員による作品解説を行います。

時 23日(土)10時30分～



型染「野のほとけ」

問 文化課(☎0848・64・9234)、芸術文化センター ポポロ(☎0848・81・0886)

リージョンプラザ

映画のつどい

23日(土)①10時30分～②13時30分～

浅田家!



「家族」を撮り続けた写真家と、彼を支え続けた「家族」の感動の実話です。

料 1,800(1,500)円、大学生1,500(1,300)円、3歳～高校生1,000(800)円、60歳以上1,200円

※()内は割引券利用の料金。

※障害者手帳を提示した人は1,000円。

割引券付チラシ設置場所 リージョンプラザ

問 リージョンプラザ(☎0848・64・7555)

芸術文化センター ポポロ

音楽のTOBIRA

あまかける 天翔 新春の調べ

17日(日)14時～

全席指定
入場券販売中

予定曲 沢井忠夫／翼にのって、宮城道雄／春の海 ほか

田 榑 記彌栄(箏)、榑 ことね(箏)、石丸良道(フルート、ケーナ)

料 500円

※小学生から入場できます。

販売場所 ポポロ、ポポロオンライン



▲榑 記彌栄

ポポロでバッハを弾く マーティン・スタンツェライト 無伴奏チェロ・リサイタル

全席指定
入場券販売中

2月6日(土)15時～

広島交響楽団の首席チェロ奏者マーティン・スタンツェライトによる演奏会です。

予定曲 J.S.バッハ／無伴奏チェロ組曲 第1番 ト長調、第6番 二長調 ほか

料 2,000円

※小学生から入場できます。

販売場所 ポポロ、ポポロオンライン



▲マーティン・スタンツェライト

問 芸術文化センター ポポロ(☎0848・81・0886)

道の駅 よがんす白竜

新春初売&大感謝祭

9日(土)・10日(日)10時～15時

内 オーガニック赤ワインとミネストローネの振る舞い、パン福袋(各日限定20袋)・イベント限定ピザの販売

問 道の駅 よがんす白竜(☎0847・35・3022)



▲ミネストローネ

エキマエにおいでよ!

JR三原駅前のキオラスクエアや、ペアシティ三原西館のイベントなどを紹介します。

キオラスクエア 中央図書館

開館時間 9時30分～20時

休館日 第1火曜日

※年始は5日(火)まで休館。

☎(0848・62・3225)



▲図書館HPの2次元コード

●インターネットで便利に使う 図書館のサービスを紹介します

※利用には事前に利用者カードの登録が必要です。

○本の予約がホームページでできる

図書館のHPで本の予約ができることを知っていますか。ログインして「かんたん検索」から本を選び、予約カゴに入れて送信するだけ。中央・本郷・久井・大和図書館の中から希望する受取場所を選べます。冊数は1度に5冊まで。ぜひ利用してください。

○貸出期間延長手続きもインターネットから

図書館のカウンターや電話だけでなく、インターネットでも貸出期間の延長申請ができます。図書館HPにログインして、「利用者メニュー」から手続きしてください。延長は貸出期間内に1回のみで、期間は手続きした日から15日間です。

※予約が入っている本は延長できません。



▲さまざまなサービスが使える図書館HP

●中央図書館のイベント

アフタヌーンコンサート 春の楽曲特集

春の楽曲をテーマに、図書館ボランティアの三原ミュージック・ポケットがコンサートを開催します。

☎16日(土)・17日(日) 13時～14時

※出演者など詳しくは図書館HPを参照。

●市立図書館にない本でも借りられる? ～本のリクエスト制度を 知っていますか～

本のリクエスト制度とは、利用者の希望に応じて新たに本を購入したり、他市の図書館から取り寄せたりして、できる限り皆さんの読みたい本を提供するサービスです。読みたい本がある場合はカウンターでリクエストカードに記入して提出してください。※リクエストに応えることができない場合もあります。詳しくは問い合わせてください。



▲リクエストカード

●飲み物を飲みながら読書を楽しめる

中央図書館ではコーヒーやお茶を飲みながら読書ができます。水筒やペットボトルなど、ふた付きの容器に入っていれば館内どこへでも持ち込むことができます。

また、館内でオリジナルタンブラー(1,650円)も販売しています。

図書館でコーヒーなどを飲みながら読書を楽しんでみませんか。



▲オリジナルタンブラー

しっぽう 七宝作品展

市内在住の工芸作家・下峠和子さんの作品を展示しています。図書館3階で七宝焼の魅力を味わえます。



▲1月展示作品
しょうたいしっぽうこうす
省胎七宝合子「てふてふ」



商業施設・駐車場
(サテラスを含む)

中央図書館

キオラスクエアをJR三原駅側からドローンで撮影
©旭鉄工(株) 西本 貢さん

広場

ペアシティ三原西館2階 児童館「ラフラフ」

イベントに参加しませんか

来館者数
1万人達成!!



●リトミックランド(音楽表現)

時15日(金) ①10時30分～11時②
11時15分～11時45分
対保護者と①1歳児②2～5歳児
定各10組(要申し込み)

●高校生と一緒に! Let's Study

時16日(土) 10時30分～12時
所ペアシティ三原西館4階
内高校生による勉強会
対小学4～6年生
定6人(要申し込み)
用勉強道具



●親子ストレッチ

時20日(水) ①10時～10時30分②
10時45分～11時15分③11時
30分～12時
対保護者と①0歳児②1歳児③2
～5歳児
定各5組(要申し込み)

●パパと一緒に ハッスル! マッスル!!

時24日(日) 10時30分～11時45
分
所ペアシティ三原西館4階
内運動やストレッチなど
対父親と5歳児～小学6年生
定10組(要申し込み)

●高校生とあそぼう!

節分のイベント

時30日(土) 10時30分～12時
所ペアシティ三原西館4階
内節分に関するゲームなど
対小学生
定10人(要
申し込み)
料100円



開館時間 10時～19時
休館日 毎週火曜日
※年始は1月3日(日)まで休館。
問(☎FAX兼用)0848・67・1123
※申し込みは6日(水)から。

ペアシティ三原西館2階 市民ギャラリーの催し

岡文化課(☎0848・64・9234)

●第5回A4サイズの写真展 浦安 宏 ハイキングでフォト

時6日(水)～11日(月・祝) 10時～17時(6日は13
時から、11日は16時まで)

●三原やっさ踊り振興協議会 公開踊り練習

時12日(火) 18時30分～

●外国人総合相談の出張相談会

時23日(土) 10時～12時、13時～16時
対法律などの専門家による外国人のための相談会
※日本語が話せなくても相談できます。

●直美の部屋コンサート

時27日(水) 14時～

出瀬川 澄さん(シャンソン)、鈴木理恵さん(ピアノ)
定70人

市民ギャラリーでは
さまざまな催しが行
われています(写真
は12月に開催された
直美の部屋コンサ
ートの様子)▶



生活情報 掲示板

枯れても「落ちない」葉で作った
合格祈願カードを無料配布

時 8日(金)10時～
所 リージョンプラザ
1階 展示ホール

定 300枚(先着順)

※受験者1人につき1枚です。
※郵送は行いません。

問 生活環境課(☎0848・67・6194)

献血に協力を

時 ①17日(日)10時～11時30分、12時45分～15時30分②23日(土)10時～12時、13時15分～16時

所 ①マックスバリユ本郷店②フジラン三原

問 保健福祉課(☎0848・67・6053)

市有地を販売します(一般競争入札)

入札日 2月19日(金)

地番(公簿面積) ①和田三丁目

6939番17(168・59㎡)②

久井町羽倉字宮ヶ峠10354

番1外3筆(11867・26㎡)

申込期間 1月20日(水)～1月

22日(金)

申管財課(☎0848・67・6012)

市分譲地の価格を値下げしました

●三原西部住宅団地(あやめヶ丘)(沼田西町惣定)

面積 178・28㎡(53・93坪)～256・62㎡(77・62坪)

価格 308万1380円～462万8278円

●小泉町玉城地区住宅団地(小泉町)

面積 224・47㎡(67・90坪)～349・07㎡(105・59坪)

価格 472万4645円～543万7115円

※詳しくは市HPを参照。
問 管財課(☎0848・67・6012)

町内会などが新たに設置する 防犯カメラの費用を補助します

対町内会など

対象経費 防犯カメラ本体の費用・設置工事費、看板設置費など

市の公用封筒に 広告を掲載しませんか

掲載期間 4月から全ての封筒を使い切るまで

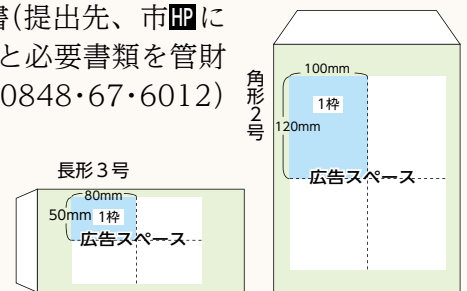
函 長形3号=2万4千枚、角形2号=1万4千枚

募集枠数 20枠

料 1枠50000円

※掲載基準や審査があります。詳しくは市HPで確認してください。

申 18日(月)(必着)までに
申込書(提出先、市HPに
用意)と必要書類を管財
課(☎0848・67・6012)
へ



補助率 4分の3
補助上限額 30万円

※事前に設置場所などについて
確認する必要があります。まず
は問い合わせてください。

問 生活環境課(☎0848・67・6179)

庁舎移転により不要になった 机や椅子などを売り払います

市役所本庁舎の移転により不
要となった机や椅子などを売り
払います。引き取りや運搬は購
入者で行なってください。予約
や、購入後の保管・返品はでき
ません。売り払う物品など詳し
くは市HPで確認してください。

時 17日(日)9時～16時

※引き取り日・時間は31日(日)
9時～12時です。

所 第三中学校グラウンド横(旧
南小学校体育館)

問 総務課(☎0848・67・6022)

給食物資の納入業者登録

納入場所 東部・西部・北部共同
調理場、鷺浦小学校、本郷幼
稚園

対県内に本店または事業所のある業者

申請期間 12日(火)～26日(火)
8時30分～17時15分

申 申請書(市HPに用意)を学校給
食課(☎0848・68・0149)へ

9)へ

マイナンバーカードで 最大5,000円分の マイナポイントをもらおう



事前にマイナンバーカードを使って予約・申し込みを行い、キャッシュレス決済サービスでチャージや買い物をすると、利用額の25%（最大5千円分）のポイントがもらえます。もらったポイントは通常のポイントと同じように、買い物などに利用することができます。

【手順】

①マイナンバーカードを取得

マイナンバーカード交付申請書を使って郵送やインターネットで申し込みます。

②スマホなどでマイナポイントを予約・申し込み

市民課に備え付けているタブレットでもマイナポイントの予約手続きができます。

※方法について詳しくは専用HPで確認してください。

③キャッシュレス決済サービスでチャージ・買い物

利用額の25%（最大5千円分）のポイントがもらえます。

市民課(市役所本庁1階)でカードの申請やポイントの予約・申し込みを補助するサービスを行っています。

時 9時～12時、13時～16時

※詳しくは問い合わせるか、市HPで確認してください。

問 マイナポイントについて＝マイナンバー総合フリーダイヤル(☎0120・950・178)

カードの申請補助について＝市民課(☎0848・67・6047)



▲専用HPの2次元コード

人権文化センターに移設した 古紙回収ボックスの利用を

シルバー人材センター敷地内の古紙回収ボックスを人権文化センターに移設しました。古紙の再資源化を進めるため、利用してください。

利用可能時間 祝日を除く毎週月～金曜日8時30分～17時15分

設置場所 人権文化センター(長谷一丁目)

対象品目

新聞、雑誌、段ボール、雑紙

※利用方法など詳しくは市HPで確認してください。

問 環境施設課(☎0848・62・4197)

催し

防災ネットワーク防災講演会

時 31日(日)10時～12時

所 市民福祉会館5階

演題 感染症対策をふまえた避難のあり方について

講師 兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科教授 阪本真由美さん

定 約100人(申し込み不要)

問 危機管理課(☎0848・67・6066)

救急救命講習

時 23日(土)9時～12時

所・問 やまみ三原運動公園(☎0848・663900)

内 応急手当、心肺蘇生法、AEDの使い方などの講習

定 20人(要申し込み)

料 500円(教材費)

申込期限 15日(金)まで

普通救命講習

時 31日(日)9時～12時

所 消防署(宮浦一丁目)

内 心肺蘇生法(AED講習を含む)や止血法などの講習

時 17日(日)13時30分～14時30分

所・問 人権文化センター(長谷一丁目)☎0848・66・1111

内 三原高校器楽部OB会による演奏

定 50人(申し込み不要)

人権啓発パネル展

時 16日(土)～24日(日)9時～21時

所 本郷生涯学習センター

内 戦争の愚かさや平和の大切さをテーマにしたパネル展示

問 本郷人権文化センター(☎0848・863333)

定 20人程度(要申し込み)

料 500円(教材費)

申 29日(金)までに消防署消防課(☎0848・64・5928)へ

市議会議員選挙立候補

予定者説明会

時 2月8日(月)14時～

所 本郷生涯学習センター

定 1陣営につき2人以内(立候補予定者または代理人)

※当日、届け出書類を配布します。

問 選挙管理委員会事務局(☎0848・67・6140)

新春！ふれあいコンサート

～心のふれあいは密につづ～

時 17日(日)13時30分～14時30分

所・問 人権文化センター(長谷一丁目)☎0848・66・1111

内 三原高校器楽部OB会による演奏

定 50人(申し込み不要)

人権啓発パネル展

時 16日(土)～24日(日)9時～21時

所 本郷生涯学習センター

内 戦争の愚かさや平和の大切さをテーマにしたパネル展示

問 本郷人権文化センター(☎0848・863333)

新成人のつどい(成人式)の開催を延期します

1月10日(日)に「新成人のつどい(成人式)」の開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大の状況から、新成人や市民の皆さまの健康と安全を最優先に考慮し、延期することとしました。

新成人や保護者の皆さま、関係者の皆さまには、ご迷惑をお掛けしますが、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

今後、新型コロナウイルス感染症の状況を見極めながら延期後の日程を決定します。決まり次第、対象の皆さまにはお知らせします。

問 生涯学習課(☎0848・67・6147)

オオムラサキの幼虫分布調査

時 30日(土)9時～12時

所 南方コミュニティセンター

定 20人(要申し込み)

申込期間 12日(火)～27日(水)

申 ①住所②名前③年齢④電話番号を電話またはファクスで生

活環境課(☎0848・67・6194 FAX 0848・64・4103)へ

3)へ

ぱくぱくペイント作りと美演講座

時 2月11日(木・祝)10時～15時30分

所 中央公民館

講師 人形美術作家 しみず

ちかさん

定 30人(要申し込み)

料 1600円

用 工作用と布用のハサミ、裁縫

道具

申 みはら人形劇創造グループ

村上さん(☎090・9412・6578)

2・6578)

三原人形絵付け体験教室

三原に伝わる民芸品「三原人形」の絵付け体験が楽しめます。

時 1月16日からの毎週月・木曜

日13時～16時、土曜日10時～

12時

所 うきしろロビー

料 600円(要申し込み)

申 三原観光協会(☎0848・67・5877)



三原だるまを作ろう

時 1月16日からの毎週月・木曜

日13時～16時、土曜日10時～

12時

所 うきしろロビー

内 土台作り、面相

描き

料 600円(要申し込み)

申 三原観光協会(☎0848・67・5877)



介護サポーター説明会

時 22日(金)13時30分～14時30分

所 サン・シープラザ4階

内 福祉・介護事業所で身体介護

以外の業務を行う「介護サポーター」についての説明会

対 おおむね60歳以上

定 45人(要申し込み)

申 15日(金)までに社会福祉協議会

(☎0848・63・0570)へ

介護の入門研修

時 ①2月12日(金)②2月19日

(金)③2月26日(金)(全3回)

※いずれも9時30分～17時30分

所 サン・シープラザ4階

内 ①介護基礎講座②介護技術実

技③施設見学

定 15人(要申し込み)

料 1500円(教材代)

申 2月5日(金)までに社会福祉

協議会(☎0848・63・0570)へ

70)へ

男性の料理教室

時 21日(木)10時～13時

所 サン・シープラザ3階

対 65歳以上で1人暮らし、または介護中の男性

定 20人(要申し込み)

料 300円

申 14日(木)までに社会福祉協議会

(☎0848・63・0570)へ

広島交響楽団オーケストラ音楽鑑賞教室

時 2月24日(水)18時30分～19時

30分

所 東広島芸術文化ホール(東広島市西条栄町)

対 小・中学生、高校生

定 500人(要申し込み)

料 小学生700円、中学生800円、高校生900円、保護

者900円

申 1月21日(木)11時までにチケ

ットぴあHPから

※詳しくは広島広域都市圏HPで

確認してください。

問 広島市広域都市圏推進課(☎

082・504・2017)

082・504・2017)

募集

市営住宅の入居者

申込期間 18日(月)～29日(金)

8時30分～17時30分

申込場所 問い合わせ先 三原

市営住宅管理グループ(宮沖

四丁目) ☎0848・62・180

0)

久井・大和地区の

住宅、小西北住

宅(高齢者向け)、

本佐木住宅



※詳しくは同グループHPまたは

18日(月)から申込場所・総合案

内コーナー(市役所本庁1階)・

各支所で配布する資料で確認し

てください。

県営住宅の入居者

申込期間 1月28日(木)～2月

1日(月) 8時30分～17時

申込場所 問い合わせ先 堀田・

誠和共同企業体住宅管理セン

ター(宮浦四丁目) ☎0848・

61・2215)

※詳しくは1月21日(木)から申

込場所・配布する資料で確認し

てください。

高校・高等専門学校の奨学生

申込期間 1月27日(水)～2月

5日(金)

市内在住で①～③の全てに該

当する人

①4月に高等学校(定時制を含む)

②か高等専門学校に入学を

予定している

②学資の支払いが困難である

③他の団体から奨学金を受けて

いない

貸付期間 高等学校または高等

専門学校の正規の修学期間

貸付金額(月額) 国公立Ⅱ1

万3千円、私立Ⅱ2万円

定若千名

※審査・選考があります。

甲 申請書(提出先に用意)を学校

教育課(☎0848・67・61

54)へ

自衛隊員

区分 ①高等工科学校生徒②貸

費学生③自衛官候補生④一般

曹候補生

①16歳以下の男性②大学理・

工学部の3・4年生、または

大学院修士課

程に在学中の

人③④18～32

歳の人

申込期限 ①6日(水)②15日

(金)③25日(月)④8日(金)ま

で

※詳しくは自衛隊HPで確認して

ください。

甲 自衛隊尾道出張所(☎084

8・22・6942)

市のホームページに
広告を掲載しませんか

市ホームページでは、新型コロナウイルスや災害などの重要な情報を発信し、多くの人に見られています。

掲載期間 4月～来年3月

掲載場所 市ホームページのトップページ(年間アクセス数 約130万件)

掲載料(1枠の月額) 1万円

申込期限 3月18日(木)まで

※掲載基準や審査があります。

詳しくは市HPを参照。

▲市HPの
2次元コード

甲 広報戦略課

(☎0848・67・6007)



生涯学習講座

※各講座とも申し込み先着順です。受け付けは5日(火)10時からです。

※対象は全て大人です。

講座名	講師	とき	定員	参加費	申込期限	ところ・申し込み先
楽しいステンドグラス ～フォトフレームをつくらう～	水田優子	20日(水) 13時30分～16時	10人	2000円	13日(水) まで	宮浦コミュニティセンター (☎0848・62・7944)
焙煎士のコーヒー講座	歳實 勲	22日(金) 13時30分～15時	10人	1200円	15日(金) まで	須波コミュニティセンター (☎0848・67・0512)
メディカルアロマで免疫力 を学ぼう	遠部文子	23日(土) 10時～12時	12人	2000円	21日(木) まで	中之町コミュニティセンター (☎0848・64・4099)
鍋に合う発酵万能ダレを作ろう	村上朋子	26日(火) 10時～12時	15人	1400円	19日(火) まで	神田公民館 (☎0847・33・1725)



ウォーキングマップを参考に健康づくりをしよう

市内でおすすめのウォーキングコースを紹介した「ウォーキングマップ第3弾」を作成しました。大和町黒谷地区、宮浦・頼兼地区、久井町江木地区、高坂地区、宮沖・皆美・和田・宗郷地区の5コースを紹介しています。コースのほかにも、フレイル(虚弱)や筋肉の衰えのチェック項目、ストレッチの方法などについて掲載しています。健康づくりや介護予防のために利用してください。



配布場所 保健福祉課(市役所本庁2階)、各保健福祉セン

ターなど

問 保健福祉課(☎0848・67・6053)

第9回さわやか健康ウォーキング大会

時 2月11日(木・祝) 8時～14時30分

※雨天時は中止。

所・申 やまみ三原運動公園(☎0848・66・3900)

内 フォーム指導・公園内のウォーキング

※距離は1～30kmで自由に設定できます。

定 50人(要申し込み)

申込期限 1月31日(日)まで

薬局で糖尿病リスク測定ができます

薬局で血糖値の簡易測定ができます。糖尿病の予防・早期発見につなげましょう。

時 2月27日(土)まで

所・申 関西薬局三原駅前店(城町一丁目☎0848・67・5445)

※事前に予約が必要です。

内 血糖値の自己測定、薬剤師による結果説明と指導

対 40歳以上で令和2年度の健康診査を受診していない人

料 無料(年度に1回まで)

問 保健福祉課(☎0848・67・6053)

糖尿病予防教室

時 ①14日(木)10時～11時10分 ②21日(木)10時～11時20分

所 ①中央公民館2階 ②本郷生涯学習センター2階

内 ①糖尿病予防の概要・食事療法・糖尿病と認知症の関係についての説明 ②マリエフィットネスサポート健康運動指導士の横山有里さんによる糖尿病予防の運動についての講演

対 空腹時血糖値100mg/dl以上またはHbA1c 5.6%以上のの人など

定 各30人(要申し込み)

申 7日(木)までに保健福祉課(☎0848・67・6053)へ

目の相談会

時 1月27日(水)10時～12時、13時～15時のうち30分

所 サン・シープラザ3階

対 就学前の幼児

定 8人(要申し込み)

用 母子健康手帳

申 26日(火)までに保健福祉課(☎0848・67・6061)へ

いのちの健康相談・いきいき相談

時 14日(木)13時30分～15時30分

所・申 久井保健福祉センター(☎

こんにちは 保健師です



コロナ禍でも健診(検診)は受けましょう

皆さんは今年度の健診(検診)をもう受けましたか。新型コロナウイルス感染症の影響で医療機関への受診を控える人が増え、病気の重症化やがんの早期発見の遅れが懸念されています。

厚生労働省の研究では大腸がんの場合、検診を受けていれば60%を「早期がん」として発見できるのに対し、検診をせずに自覚症状が出てから発覚した場合は79%が「進行がん」であったということが報告されています。検診を受け、病気を早期発見・治療することで、治る可能性は高くなります。

市では3月にある令和2年度の最後の集団健診の申し込みを1月29日(金)まで受け付けています。受診の機会を逃さないよう、早めに予約をしてください。集団健診では入り口での体調確認や座席間隔の確保、換気など感染予防対策をしっかりと行なっています。安心して受診してください。予約について詳しくは保健福祉課(☎0848・67・6053)に問い合わせてください。

※令和3年度は6月に開始予定です。

三原市保健師 高下康代

0847・328551

内 精神科医師による相談

定 2人(要申し込み)

申込期限 12日(火)まで

精神保健福祉相談

時 20日(水)13時30分～15時30分

所 県東部建設事務所三原支所(一町二丁目)

内 精神科医師による相談(要申し込み)

申 15日(金)までに県東部保健所(☎0848・25・4640)へ

いのちの相談室「いなか」

時 毎週火・水曜日9時～18時30分

所・申 カウンセリングルームこけア(西町一丁目☎0848・62・2500)

内 臨床心理士による相談

対 精神科に通院していない人と家族(要申し込み)

料 3回まで無料



若者の発達相談ができます

市では、保健師や臨床心理士が若者の発達相談に応じています。「整理整頓ができない」「指示が覚えられない」「コミュニケーションがうまくいかない」など、心配な事がある場合は気軽に相談してください。

時 7日(木)・20日(水) 9時～17時
※要申し込み。

所 保健福祉課(市役所本庁2階) ☎0848・67・6359

子育て
応援

祝日の小児科救急当番医院

時 所①1日(金)・

2日(土)・11日

(月) 8時30分～

17時30分・三原

市医師会休日夜

間急患診療所(宮浦一丁目) ☎

0848・62・3113

母子保健推進員さんと遊ぼう
ベビーサロン

時 28日(木) 10時30分～11時15分、14時～14時45分

所 サン・シープラザ3階

内 ふれあい遊びなど

対 7～11カ月の子と保護者

定 各8組(要申し込み)

用 バスタオル

申 27日(水)までに保健福祉課

(☎0848・67・6061)へ

離乳食教室

時 15日(金) 10時～10時40分

所 サン・シープラザ3階

内 離乳食の進め方など

対 7～9カ月児の保護者

定 5人(要申し込み)

用 母子健康手帳、バスタオル

申 8日(金)までに保健福祉課

(☎0848・67・6061)へ

子どもの発達について相談できます

市の子ども発達総合相談室では、保健師や臨床心理士、言語聴覚士などが相談に応じています。子どもの言葉や行動などについて、心配な事がある場合は気軽に相談してください。

時 1日・11日を除く毎週月～金

曜日 9時～17時

所 サン・シープラザ3階または

保健福祉課(市役所本庁2階)
対 18歳未満の子と保護者(要申し込み)
申 保健福祉課(☎0848・67・6359)

母子保健推進員を募集

地域での子育てをサポートする母子保健推進員を募集します。

活動期間 4月～令和4年3月

謝金(年額) 36000円

活動日数 月3日程

内 乳幼児健診・相談、家庭訪問や

ふれあい遊び教室の開催など

応募資格 4月1日現在、20～

69歳で市内在住の人

定 60人(要申し込み)

申 1月29日(金)までに申込書提出

出先、本郷久井・大和保健福祉センターに用意を保健福祉課

(☎0848・67・6061)へ

「母子健康手帳アプリ」の利用を

スマートフォン向けの無料アプリ「母子健康手帳アプリ」は妊娠週数や月齢に応じた情報などを定期的に受け取ることができます。

利用方法 スマートフォンのアプリ

リストアからダウンロードし、

「三原市」を選択

保健福祉課(☎0848・67・6061)



ダウンロード用2次元コード

子育て世代包括支援センター すくすく

市役所本庁2階 保健福祉課内

申 間 ☎0848・67・6217



すくすくは子育て世代の悩みを解決する身近な相談窓口です。「子ども家庭総合支援拠点」として、相談員を増やして対応しています。

●すくすくオンライン育児講座

時 14日(木) 10時～10時40分

内 保健師によるミニ講座「子どもの生活で大切なこと」

対 乳幼児の保護者

定 3人(要申し込み)

※Web会議のサービス「Zoom」のダウンロードが必要です。

申 開催日前日までにすくすくへ

●母乳相談

時 14日(木) 10時～12時、

13時～15時のうち1時間

所 サン・シープラザ3階

内 産前・産後の乳房ケアの相談

対 出産前後の人

定 4人(要申し込み)

用 母子健康手帳

申 相談日の前日までにすくすくへ

●栄養士のごはんの相談

時 14日(木) 10時～12時、

13時～15時のうち1時間

所 サン・シープラザ3階

内 離乳食や幼児食についての相談

対 未就学児の保護者

定 4人(要申し込み)

用 母子健康手帳

申 相談日の前日までにすくすくへ

●マタニティスクール

時 19日(火) 10時～12時

所 サン・シープラザ3階

対 妊婦

定 5人(要申し込み)

用 母子健康手帳

申 開催日の前日までにすくすくへ

●産後セルフケア教室

時 29日(金) 10時～12時

所 サン・シープラザ3階

対 産後5カ月までの人

定 5人(要申し込み)

用 母子健康手帳

申 開催日の前日までにすくすくへ

●地域子育て支援センターでのすくすく育児相談

時 26日(火) 10時～12時

所・申 さんさんまりんこども園

(☎0848・61・2363)

内 保健師・栄養士・歯科衛生士・

保育士による相談

対 乳幼児の保護者

定 8人(要申し込み)

用 母子健康手帳

申込期限 相談日の前日まで

知っ得情報

消費生活の心得 40

排水管の高圧洗浄に関するトラブルに注意を！

《相談内容》

「市にお住まいの皆様へ 排水管高圧洗浄3千円」というチラシを見て、「市からのお知らせかな？安し頼もうか」と思い、すぐに依頼した。自宅に来た業者に2万円の見積書を渡され、思っていた料金と違うが、家に来てもらっているのに断ったら申し訳ないと思い、契約書にサインした。その後、再び家に来た業者に「排水設備が老朽化している。全部交換したほうが良い」と言われ、その場で20万円の契約を結んでしまった。(80代女性)

《アドバイス》

チラシを見て、排水管の高圧洗浄を依頼したところ、最終的に高額な契約を結ぶことになってしまったという相談は、市内でもこれまで多く寄せられています。市が宅地内の設備について清掃作業などを業者に委託して行うことはありません。依頼するときには次のことに注意しましょう。

●料金の条件や内容を慎重に確認しましょう

大きく記載されている金額だけで判断するのではなく、小さい文字や目立たないところに記載されている詳細な説明を必ず確認しましょう。書かれている金額は1カ所当たりである旨などが記載されていることがあります。可能であれば、複数の事業者から見積もりを取りましょう。

人権標語

(中学3年生)

差別する 心の軽さ 許せない

消費生活の困り事はこちらへ
消費生活センター ☎0848・67・6410

相談員と一緒に解決策を考えます。
気軽に相談してください。

時 1日～3日、11日を除く月～金曜日
9時～12時、13時～16時

所 市役所本庁3階
※電話相談も可。

【巡回相談】

時 8日(金)・15日(金)・
22日(金)14時～16時

所 本郷・久井・大和支所(要申し込み)

申 相談日の前日までに消費生活センターへ



●事業者の説明をうのみにせず、必要でない契約は断りましょう
依頼した工事以外の工事を勧められることがあります。その場合はすぐに契約するのではなく、本当に必要なかどうかを冷静に判断することが重要です。「せっかくなにか来てもらったから」と遠慮するのはなく、必要でない場合は断りましょう。困ったときは家族や周りの人に相談しましょう。契約した後でもクーリングオフができる場合もあります。
トラブルに遭った場合は、消費生活センター(☎0848・67・6410)に相談してください。

ON AIR

三原市×三原テレビ m-CAT ×FMみはら FOR LIFE RADIO 連携
ミハラ発信会議⑤ パーソナリティー3人を紹介

FMみはらに出演する3人のパーソナリティーを紹介します。日常の情報に加え、災害時の臨時放送、選挙のレポートなど最前線の情報を伝えています。3人は三原テレビにも出演しています。

思い立ったら即行動
今はまっているのは
三原のイベント巡り



金田和恵さん

担当 火曜日7時～9時、
金曜日15時～17時

どんなに眠くても
カメラを向けられると
笑顔に、ポポロの
イルミネーションが好き



原田真弓さん

担当 火曜日17時～19時、
木曜日7時～9時

一晩寝れば嫌なことも
リセット、好きな
スポットは須波の海岸線



増田睦美さん

担当 第2・4月曜日19時～19時30分、
金曜日17時～19時

FMみはらの周波数は87.4メガヘルツ

※車のラジオやスマートフォンでも聞くことができます。

※市と三原テレビ放送・FMみはらは、連携して情報を発信するため「ミハラ発信会議」を設置しています。

くらしの無料相談窓口

相談日などを変更する場合があります。事前に確認してください。

	相談の種類	と き	と こ ろ	申し込み・問い合わせ先
法 律 ・ 生 活	弁護士法律相談	15日(金)※要予約。申し込みは5日(火)8時30分から。	13時～16時	中央公民館 生活環境課 (☎0848・67・6179)
		13日(水)・27日(水)※いずれも要予約。利用には収入などの条件があります。	10時～16時	広島地方裁判所尾道支部 (尾道市新浜) 広島弁護士会尾道地区会 (☎0848・22・4237)
	司法書士相談	1日・4日・5日・11日を除く月～金曜日	12時～15時	電話相談 広島相談センター(☎082・511・7196)
	法的トラブルの解決法・窓口の案内	1日・11日を除く月～金曜日	9時～17時	電話相談 法テラス広島(☎050・3383・5485)
	交通事故・民事・家事相談	1日・11日を除く月～金曜日	9時～17時	電話相談 県生活センター(☎082・223・8811)
			9時15分～12時、13時～16時	電話相談 県東部地域県民相談室(☎084・931・5522)
	暴力団関係相談	1日・11日を除く月～金曜日	9時30分～16時	電話相談 暴力追放広島県民会議(☎082・228・5050)
	犯罪被害者相談	1日・11日を除く月～金曜日	9時～17時	電話相談 広島被害者支援センター(☎082・544・1110)
	自立サポート相談	1日・11日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	サン・シープラザ4階 自立相談支援センターみはら (☎0848・67・4568)
	障害者なんでも相談	20日(水)※要予約。	14時～16時	本郷福祉センター
		27日(水)※要予約。	10時～12時	久井保健福祉センター
		8日(金)※要予約。		大和保健福祉センター
	成年後見専門相談	14日(木)※要予約。	14時～16時	サン・シープラザ3階 障害者生活支援センター (☎0848・63・3319 ☎0848・63・3359)
	心配ごと相談	8日(金)・15日(金)・22日(金)	13時～16時	サン・シープラザ4階 社会福祉協議会・各地域センター (☎0848・63・0570)
		13日(水)・27日(水)		本郷福祉センター (☎0848・86・3607)
		1月6日(水)・20日(水)、2月3日(水)	9時～12時	久井保健福祉センター (☎0847・32・7101)
		8日(金)		大和保健福祉センター (☎0847・34・1214)
		15日(金)		大和人権文化センター (☎0847・33・1308)
	不動産相談	15日(金)	10時～15時	サン・シープラザ4階
	戦没者遺族相談	1月7日(木)・21日(木)、2月4日(木)	13時～16時	サン・シープラザ4階 社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)
	行政相談	18日(月)		
教 育 ・ 子 育 て	学校生活・勉強などの悩み相談	1日・11日を除く月～金曜日	9時30分～16時30分	リージョンプラザ2階 ※電話相談可。
	学校生活の悩み・体罰などの相談	1日・11日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 三原子どもサポートダイヤル(☎0848・67・6173) ※時間外は留守番電話で対応。
	療育・教育相談	1月25日(月)、2月1日(月)	13時～16時	サン・シープラザ4階 社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)
	家庭児童相談	1日・11日を除く月～金曜日	9時～17時	市役所本庁2階 家庭児童相談室 (☎0848・61・0121)
	児童虐待通告窓口	毎日	24時間	電話相談 保健福祉課(☎0848・67・6088)
健 康	アレルギー疾患相談	19日(火)※要予約。	13時30分～15時30分	県東部保健所 (尾道市古浜町) 県東部保健所 (☎0848・25・4641)
人 権	人権相談	14日(木)	13時～16時	サン・シープラザ4階 人権推進課 (☎0848・67・6044)
		1日・11日を除く月～金曜日	10時～16時	市役所本庁3階 (☎0848・66・1111)
				人権文化センター (☎0848・86・3333)
				本郷人権文化センター (☎0847・33・1308)
			8時30分～17時15分	電話相談 法務局常設電話相談所(☎0570・003・110)
	女性の人権相談	1日・11日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 女性の人権ホットライン(☎0570・070・810)
	子どもの人権相談			電話相談 子どもの人権110番(☎0120・007・110)
	女性相談 (DVや家庭不和など)	1日・11日を除く月～金曜日	9時30分～16時	市役所本庁2階 ※電話相談可。 女性相談室 (☎0848・61・0122)
災害警戒・災害対策本部専用電話			(☎0848・67・6868☎0848・67・6164)	

特別企画 まちの主人公。×スポーツ 第1回 スケートボード

三原でもスケートボードを楽しめるように 松本宏史さん

東京五輪の正式種目にも選ばれ、注目が集まる「スケートボード」。この競技を「多くの人に楽しんでもほしい」と話すのは競技歴15年の松本宏史さんです。松本さんは平成21年にやまみ三原運動公園内にオープンした競技施設「やまみスケートパーク三原」の設立に尽力した一人です。

施設ができる前は、市内に安全に滑れる場所はほとんどなく、練習中に注意されることもありました。「誰にも迷惑を掛けず、安心して練習できる場所がほしい」という思いから、仲間と一緒に半年間で千人を超える署名を集めるなど、設立に向けて奔走。施設ができてからも、大会の誘致に関わるなど競技を盛り上げるた



▲パークで高校生スケーターの佐々木 春間さんが練習している様子。松本さんも期待を寄せています

めには活動してきました。やまみスケートパーク三原について、松本さんは「設備が整っているため、全国規模の大会が行われたこともある。休日には他市町から練習にくる人も多い」と話します。ナイター設備もあることから、学校や仕事帰りに練習にくる人もいます。



やまみスケートパーク三原

利用可能時間 9時～21時
ところ やまみ三原運動公園 第2駐車場の北側(沼田東町釜山10253番地1)
使用料 無料
※小学生以下は保護者同伴。
※利用前に管理事務所で受け付けが必要。
図やまみ三原運動公園(☎0848-66-3900)

※この企画は、東京五輪に向けてスポーツに対する関心を高めていこうというものです。

三原市の人口 (11月30日現在)

※外国人住民を含む。
※()内は前年同月との比較。

世帯数	43,663 世帯	(+6)
人口	92,064 人	(-1,097)
男	44,264 人	(-550)
女	47,800 人	(-547)

人口移動の詳細については

広島県 人口移動 月報 で
検索

税などの納期 (普通徴収)

- 市県民税 (第4期)
 - 国民健康保険税 (第7期)
 - 介護保険料 (第7期)
 - 後期高齢者医療保険料 (第7期)
- 納期限 2月1日(月)まで
夜間収納・証明書交付業務の窓口(19時まで)
毎週木曜日

航空機の騒音測定結果(11月分)(Lden)

- ▶正広局(本郷町善入寺正広)=47.9
- ▶本郷局(本郷町船木川西上)=51.9

今月の表紙 \ クローズアップ! /

久井小学校 4 年 1 組の子どもたち



今月の表紙は、久井小学校 4 年 1 組の子どもたちが授業の中で今年の干支・牛をモチーフにした年賀状を描いている様子です。久井地域ではかつて、日本の三大牛馬市の1つ「久井(杭)の牛市」が行われていました。子どもたちは地域の歴史を知るとともに、年賀状の書き方などを学びました。

あ・と・が・き
表紙の撮影で出会った久井小学校の児童たち。一生懸命に年賀状を描く姿に触発され、私も普段会うことのできない大切な人へ思いを牛(ぎゅう)と込めた年賀状を送りました。1年が始まるということは365回の新しい1日がくるということ。今年の目標は自分にできる「新しい」を増やしていくことです。今年(とし)の干支(えと)の牛(うし)のようにゆっくりでも着実に前に進めるよう、1日1日を大切にしていきたいです(Y)